

—総括表—

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

【新子安地区】人口：人口：16,035人 高齢化率：14.84%（2025.3時点） 地区別計画スローガン『つながり、支え合う、笑顔のまち 新子安』
大型マンションが多く立ち並ぶ、子育て世代が多く居住する地区。高齢者を対象にした食事会や居場所、コロナによる休止をきっかけに活動がやや停滞傾向である。

【入江地区】人口：人口：5,165人 高齢化率：20.68%（2025.3時点） 地区別計画スローガン『隣人との絆と連携から笑顔があふれるまち 入江』
交通の便が良く単身者が多く住む地区。防災意識が高く、災害時要援護者支援の仕組みも整っている。「隣人との絆と連携」を合言葉にサロンなど住民同士の支えあいが充実している。

【子安通1丁目地区】人口：2,148人 高齢化率：22.91%（2025.3時点） 地区別計画スローガン『歴史が世代をつなぐまち 子安通1丁目』
古くから漁業が行われていた漁師町。今は屋形船や釣り船、アナゴ漁が有名で、レトロな街並みからTVのロケーションや、写真家が風景撮影を目的に訪れている。防災への意識が強く住民同士の繋がりが強い。高齢化が急速に進んでいる。一方、ワンルームマンションも増え単身世帯が急増し、地区の住環境も変化している。担い手不足が課題となっている。

【浦島丘地区】人口：人口：1,494人 高齢化率：22.27%（2025.3時点） 地区別計画スローガン『みんながつながりあって、安心なまち 浦島丘』
高台にあり、坂や階段昇降が必要な所が多い地区。人口・面積とも小規模な地区であるが、防災・減災体制の強化や誰もが見守り、支え合う仕組みづくりの為、挨拶や声掛けにより繋がりを強化している。買い物に難儀しているという声から、野菜販売（トラックによる巡回販売）・マルエツによる移動販売を開始した。

【神奈川地区】人口：人口：15,596人 高齢化率：17.81%（2025.3時点） 地区別計画スローガン『もっとつながる広がる神奈川の「わ」』
17町会あり、区内で一番の町会数となる。宿場があったことから、歴史のある寺や神社が多く、祭りなどの行事を大切にしている。「神奈川地区支え合いチーム」があり、地域の見守り体制が構築されている。交通の便が良く、公共施設も多く、マンション数が多い。

将来のまちの姿を地域住民と共有しながら、多世代交流や、ご近所同士の見守り、支え合いを推進していく。

現在活動している地域の中心的存在である団体やボランティアの運営を見守り、支援しながら、誰もが、地域住人どおしや情報につながるよう地域活動の情報を発信していく。

そして、個別のお困りごとについては、地域の身近な相談者として、高齢者、子ども、障害児・者、生活困窮者等の対象を問わず、本人又はその家族等の相談を受けとめるとともに、適切な支援をし、必要な際は関係機関等につなげていく。

昨今、情報を取り入れるのに必需品となってきたICTについて、その活用を推奨していきます。地域の専門学校生や大学生のボランティアと協同で地域住民向けのスマホ講座を引き続き開催し、情報の取りこぼれのないよう支援していく。

☐ 今年度の重点的な取組		
新規	継続	ー具体的な取組内容ー
☐	☒	ケアプラザにて多世代交流が図れるイベントを開催し、イベント時に5職種紹介パンフレット等を配架し、ケアプラザ機能の周知をはかる。
☐	☒	地域で行われている各種会議に出席し、地域住民や民生委員等が抱える問題を把握するとともに、住民と情報を共有し協力しながら支援していく。
☐	☒	地域で行なわれている集いの場等の現状把握に努め、参加者・担い手不足・世代交代などの課題共有に努める。
☐	☒	デイサービスに偏らず、地域のイベント等への参加を促し、地域の集いの場、ケアプラザ事業の中でも安心して、ボランティアをしてもらうようコーディネートしていく。横浜シニアボランティアポイントの説明会をケアプラザで開催し、ボランティア登録者を増やす。また、地域で活躍できるように支援していく。
☐	☒	偶数月に「介護者のつどい」の開催を継続するとともに新たに奇数月に「認知症カフェ」を開催し、相談しやすい環境づくりに努める。つどいでは、座談会のみでなく、外部講師を招いて認知症や終活に関する講座を併せて開催し、介護者が抱える不安を軽減できる内容としていく。また、広報紙やチラシを活用した周知を行い、CM事業所やデイサービス事業所にも周知を行い、参加者を増やす。
◆ 事業報告・事業実績評価		
☐ 振り返り		
☐ 区からのコメント		

令和8年度横浜市新子安地域ケアプラザ事業計画書・報告書（施設運営、介護保険事業）

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	・お一人お一人の希望に合わせて、地域ごとの支援機関や関係機関の一覧表を提示する。 ・相談者の意思を尊重し、サービス事業所は公正に選定する。	・安全なサービス提供ができるように、事故防止対策の検討や職員研修を積極的に実施する。 ・個人情報保護規程を定めており、当ケアプラザでは、その規程に則り、個人情報の管理に関する担当者と責任者を定めて個人情報保護を推進する。 ・物品購入、廃棄は都度物品管理簿を更新し、適切に管理する。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護予防ケアマネジメント計画書の中に給付以外のインフォーマルサービスやサービスBなど、地域の特性を生かして、「心身」「活動」「参加」にバランスよくアプローチする支援ができる。	・地域住民との連携や地域課題への取り組みを図り、住み慣れた地域での生活をチームとして支援します。 ・毎週定例会議を行うとともに、ケアマネジャー一人ひとりに合った研修に参加し、ケアマネジャーの質の向上を図ります。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十九号）及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第二十号）に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者（保健職業務）1名 保健師、保健師職、主任介護支援専門員、社会福祉士（常勤兼務4名） 予防プランナー（非常勤専従1名、非常勤兼務1名）	管理者（介護支援専門員兼務） 1名 介護支援専門員 常勤専従 2名 常勤兼務 1名 非常勤兼務 1名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	平均お客様人数28.6人 選択制の機能訓練やレクリエーションを充実させお客様が自ら参加できる環境を作る。介護技術・認知症の理解・接遇研修を定期的に実施し質の向上を図る。	平均お客様人数8.3人 安心して穏やかに過ごせる環境を作る。ご家族との交流を密に行い情報共有に努める。認知症の理解・接遇の研修を強化し、質の向上を図る。	
実施体制	【実施日数】 年末年始(12月29日～1月3日)を除く 月曜日～土曜日 【提供時間】 9:30～16時35分 【定員】 35名	【実施日数】 年末年始(12月29日～1月3日)を除く 月曜日～土曜日 【提供時間】 9:30～16時35分 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】 昼食代:880円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】 昼食代:880円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者1名(常勤兼務1名) 生活相談員5名(常勤兼務5名) 看護職員7名(非常勤兼務7名) 介護職員33名(常勤兼務5名・非常勤兼務28名) 機能訓練指導員7名(非常勤兼務7名)	管理者1名(常勤兼務1名) 生活相談員5名(常勤兼務5名) 看護職員7名(非常勤兼務7名) 介護職員33名(常勤兼務5名・非常勤兼務28名) 機能訓練指導員7名(非常勤兼務7名)	
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和8年度「横浜市新子安地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	42,455,470	0	42,455,470	0	42,455,470	横浜市より
内 受領額	42,455,470		42,455,470		42,455,470	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他	1,776,000		1,776,000		1,776,000	
収入合計	44,231,470	0	44,231,470	0	44,231,470	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,922,444	12,922,444	25,844,888	0	25,844,888	法人本部経費含まず*
内 本俸	8,862,551	12,922,444	21,784,995		21,784,995	
内 社会保険料	1,340,963		1,340,963		1,340,963	
内 手当計	2,501,967		2,501,967		2,501,967	
内 健康診断費	30,712		30,712		30,712	
内 勤労者福祉共済掛金	9,500		9,500		9,500	
内 退職給付引当金繰入額	166,251		166,251		166,251	
内 その他	10,500		10,500		10,500	
事務費	4,346,804	0	4,346,804	0	4,346,804	法人本部経費含まず*
内 旅費	10,000		10,000		10,000	
内 消耗品費	140,000		140,000		140,000	
内 会議開い費	30,000		30,000		30,000	
内 印刷製本費	84,000		84,000		84,000	
内 通信費	423,348		423,348		423,348	
内 使用料及び賃借料	32,568	0	32,568	0	32,568	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支	21,120		21,120		21,120	
内 その他	11,448		11,448		11,448	
内 備品購入費			0		0	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	16,999		16,999		16,999	
内 職員等研修費	23,824		23,824		23,824	
内 振込手数料	20,000		20,000		20,000	
内 リース料	3,480,424		3,480,424		3,480,424	
内 手数料	9,000		9,000		9,000	
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	76,641		76,641		76,641	
事業費	747,343	0	747,343	0	747,343	法人本部経費含まず*
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	246,924		246,924		246,924	
内 その他	500,419		500,419		500,419	
管理費	25,740,879	0	25,740,879	0	25,740,879	法人本部経費含まず*
内 光熱水費	7,920,000		7,920,000		7,920,000	
内 清掃費	1,138,896		1,138,896		1,138,896	
内 機械整備費	87,120		87,120		87,120	
内 設備保全費	382,844	0	382,844	0	382,844	
内 空調衛生設備保守	149,072		149,072		149,072	
内 消防設備保守	233,772		233,772		233,772	
内 電気設備保守			0		0	
内 害虫駆除清掃保守			0		0	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費			0		0	
内 共益費	16,142,323		16,142,323		16,142,323	
内 その他	69,696		69,696		69,696	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内 内訳			0		0	
支出合計	44,231,470	12,922,444	57,153,914	0	57,153,914	
差引	0	△ 12,922,444	△ 12,922,444	0	△ 12,922,444	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主企画事業費 支出	246,924	0	246,924	0	246,924	
自主企画事業 収支	△ 246,924	0	△ 246,924	0	△ 246,924	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 21,120	0	△ 21,120	0	△ 21,120	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和8年度「横浜市新子安地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	39,842,324	0	39,842,324	0	39,842,324	横浜市より
内 受領額	39,842,324		39,842,324		39,842,324	
戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,397,799	0	6,397,799	0	6,397,799	横浜市より
内 受領額	6,397,799		6,397,799		6,397,799	
戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	1,261,064		1,261,064		1,261,064	
収入合計	47,755,187	0	47,755,187	0	47,755,187	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	35,617,728	0	35,617,728	0	35,617,728	法人本部経費含まず*
内 本俸	22,814,589		22,814,589		22,814,589	
内 社会保険料	3,831,975		3,831,975		3,831,975	
内 手当計	8,251,574		8,251,574		8,251,574	
内 健康診断費	36,712		36,712		36,712	
内 勤労者福祉共済掛金	28,500		28,500		28,500	
内 退職給付引当金繰入額	648,376		648,376		648,376	
その他	6,000		6,000		6,000	
事務費	3,477,458	0	3,477,458	0	3,477,458	法人本部経費含まず*
内 旅費	40,000		40,000		40,000	
内 消耗品費	280,000		280,000		280,000	
内 会議随い費	0		0		0	
内 印刷製本費	168,000		168,000		168,000	
内 通信費	749,098		749,098		749,098	
内 使用料及び賃借料	11,448	0	11,448	0	11,448	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 その他	11,448		11,448		11,448	
内 備品購入費			0		0	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	33,998		33,998		33,998	
内 職員等研修費	48,000		48,000		48,000	
内 振込手数料	40,000		40,000		40,000	
内 リース料	721,656		721,656		721,656	
内 手数料			0		0	
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
その他	1,385,258		1,385,258		1,385,258	
事業費	1,345,744	0	1,345,744	0	1,345,744	法人本部経費含まず*
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	363,372		363,372		363,372	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	98,372		98,372		98,372	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	
その他			0		0	
管理費	7,188,259	0	7,188,259	0	7,188,259	法人本部経費含まず*
内 光熱水費	2,310,000		2,310,000		2,310,000	
内 清掃費	310,608		310,608		310,608	
内 機械警備費	23,760		23,760		23,760	
内 設備保全費	103,412	0	103,412	0	103,412	
内 空調衛生設備保守	40,656		40,656		40,656	
内 消防設備保守	62,756		62,756		62,756	
内 電気設備保守			0		0	
内 害虫駆除清掃保守			0		0	
内 駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
内 共益費	4,421,471		4,421,471		4,421,471	
その他	19,008		19,008		19,008	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費含まず*
内 印刷			0		0	
支出合計	47,755,187	0	47,755,187	0	47,755,187	
差引	0	0	0	0	0	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0
自主企画事業費 支出	715,744	0	715,744	0	715,744
自主企画事業 収支	△ 715,744	0	△ 715,744	0	△ 715,744

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

施設名:〇〇地域ケアプラザ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収 入	介護保険収入	15,633,748		15,633,748			0	25,926,244		25,926,244	107,181,893		107,181,893	42,332,770		42,332,770
	その他	0	0	0	0	0	0	949,625	0	949,625	0	0	0	0	0	0
	受託事業収入			0			0			0			0			0
	認定調査委託料			0			0	198,000		198,000			0			0
	原案作成委託料			0			0	751,625		751,625			0			0
				0			0			0			0			0
	報酬金			0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	15,633,748	0	15,633,748	0	0	0	26,875,869	0	26,875,869	107,181,893	0	107,181,893	42,332,770	0	42,332,770
支 出	人件費	3,229,917		3,229,917			0	22,812,001		22,812,001	74,175,730		74,175,730	26,386,042		26,386,042
	事務費	936,156		936,156			0	1,775,426		1,775,426	12,826,597		12,826,597	4,550,045		4,550,045
	事業費	60,000		60,000			0	47,799		47,799	9,404,277		9,404,277	3,217,064		3,217,064
	管理費			0			0			0	6,810,147		6,810,147	1,972,533		1,972,533
	その他	8,282,375	0	8,282,375	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	8,282,375		8,282,375			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	12,508,448	0	12,508,448	0	0	0	24,635,226	0	24,635,226	103,216,751	0	103,216,751	36,125,684	0	36,125,684
収支 (A)－(B)		3,125,300	0	3,125,300	0	0	0	2,240,643	0	2,240,643	3,965,142	0	3,965,142	6,207,086	0	6,207,086

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主企画事業(指定管理事業)計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		2：障害児・者 5：地域 6：事業者
5：共催（1と3）		3：養育者及び乳幼児

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施 回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
1	ゆる体操	平成22年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	ストレスや疲労でかたまった現代人の体をゆる体操でほぐして、血行をよくし健康な生活を送れるように支援する。 激しい運動が困難な高齢者等の体を動かしたいというニーズに応える。 ゆる体操教室を通して地域住民の健康増進に貢献する。 高齢者等の筋力アップに寄与し、介護予防にも役立てる	5:地域		地域の方を対象とした体操教室。 1 通年。第1・3(月)	0	0	0	0
2	太極拳	平成16年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域の中・高齢者の健康増進、体力・筋力の維持、向上、介護予防を目的として開催。	5:地域		中高年を対象とした太極拳の教室。 1 通年。第2・4(月)	0	0	0	0
3	活き粋ストレッチ	平成23年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域住民の生活習慣病予防。 事業の安定した運営を行い、メンバー間での活動に結びつけることができる	1:高齢者		椅子・マット等を利用した高齢者を対象としたストレッチ教室。 5 通年。第1・3(火)	0	0	0	0
4	囲碁将棋解放デー		1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	新子安地域ケアプラザのボランティアルームを地域住民に広く開放して、近隣住民の交流を深める。 また、新子安地域ケアプラザを気軽に利用して頂き、様々な人たちに利用の機会を増やしてもらう。 囲碁・将棋をすることによって、脳を活性化し、指先の運動にもなるので、地域の高齢者の介護予防ともなる。	5:地域		地域の方が自由に囲碁・将棋を楽しみながら交流する。 5 通年。第2・4(月)	0	0	0	0
5	ふれあいサロン	平成14年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域の高齢者を対象に介護予防事業として実施。 サロンを通じて高齢者の余暇活動の促進、生きがいづくり・生活の質の向上を支援する。また、高齢者が慣れ親しんだ地域で、健康で文化的な在宅生活が続けられるように支援する。 地域に根ざしたボランティアの育成。	1:高齢者		高齢者を対象としたサロン。 1 通年。第2(水)	0	0	0	0
6	おりがみ教室	平成21年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	日本の伝統文化の折り紙をとおり、その技を学び、創作する楽しさ、仲間と作り合う楽しさ、仲間との親睦・交流を図る。 高齢者の介護予防事業の一環。	1:高齢者		地域の方が講師の介護予防を目的とした折り紙教室。 5 通年。第3(水)	0	0	0	0
7	民謡教室	平成16年	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	高齢者の余暇支援、外出の機会を増やし、引きこもり防止。介護予防の一環として、地域の高齢者の生きがい及び趣味の活動の場を提供し尊厳のある生活が過ごせるように支援する為を実施する。	1:高齢者		民謡教室。 5 通年。第2・4(土)	0	0	0	0
8	パラダイス	平成27年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	学齢期の障がい児の集える環境を設けるため、親子で集まり情報の共有と今後の事業推進に向けて顔の見える関係性作りを図る。	2:障害児・者		学齢期の障害児の余暇支援。参加者がしたいことをしながら交流する場の提供。 4,5 通年。第3(金)	0	0	0	0
9	パラダイスNEXT	令和4年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	障がいのある方が集える環境を設けるため、親子で集まり情報の共有と今後の事業推進に向けて顔の見える関係性作りを図る。	2:障害児・者		地域に暮らす障害者の居場所としての余暇支援の場 5 通年。第3(金)	0	0	0	0
10	発達相談会	令和6年度	4:共催(1と2)	1:優先的に 取り組み	こどもの発達に気になる点があったとしても、専門職に気軽に相談できる場所がない。診断を受けていない場合が多く就学後の生活に対する困難感が強いことがあるため地域における発達相談窓口の1つとなるようにする。また発達障害に対する知識の向上を目的とする。	2:障害児・者		2 通年、偶数月に開催、	0	0	0	0
11	新子安地域ケアプラザ文化祭(仮)	令和8年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に 取り組み	地域ケアプラザの活動団体に発表の場を提供し、活動の活性化を図る。 登録団体から運営ボランティアを募集することで、活動団体同士の交流の機会を作る。	5:地域		地域ケアプラザ文化祭。発表・展示・模擬店・ワークショップなどを行う。 5 通年。第1回	0	0	0	0
12	新子安地域ケアプラザ文化祭愛称募集	令和8年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に 取り組み	令和8年度から地域ケアプラザ文化祭を始めるにあたり、より親しんでもらえるように愛称募集をする。	5:地域		地域ケアプラザ文化祭の愛称募集。 5 年1回	0	0	0	0
13	なつやすみ小学生対象の科学実験教室(仮)	令和8年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	小学生とその保護者に地域ケアプラザに來館してもらうきっかけを作るとともに、子育て世代に地域ケアプラザの機能の周知を図る。	4:子ども・青少年		4 子供向け工作教室。夏頃実施	0	0	0	0
14	ボランティア交流会	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に 取り組み	ボランティアの方々同士の交流も図る。	5:地域		5 ボランティア交流会。冬に実施予定	0	0	0	0
15	ケアプラザクリーンアップデー	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に 取り組み	貸館団体やボランティア、地域の方々との交流を図る、	5:地域		貸室団体と一緒に館内清掃と交流会。 5 冬頃実施予定	0	0	0	0

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業　2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業　4：共催（1と2）　5：共催（1と3） 6：共催（2と3）　7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者　2：障害児・者　3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年　5：地域　6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
16	手仕事のひろば(仮)	令和8年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の方が共通の趣味を通して交流するきっかけを作る。	5:地域		1 フランス刺繍講座。秋頃実施予定	0	0	0	0
17	子どもボランティア講座(仮)	令和8年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	チームオレンジの企画として、認知症サポーターや認知症の方との交流を通して、参加者に認知症の人が暮らしやすい街づくりのために何ができるか考えるきっかけを作る。	4:子ども・青少年		認知症サポーター養成講座とグループワーク。夏頃実施	0	0	0	0
18	貸館説明会(仮)	令和8年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館の申込電子化に伴い、貸館利用者向に説明会を実施し、スムーズな電子化移行と利用者の不安軽減を目指す。	5:地域		5 貸館の申込電子化に伴う貸館利用者向けの説明会	0	0	0	0
19	ダブルケアカフェ	令和4年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	友人には話にくい、どこに相談をしていいかが分からないといった当事者同士が話し合い悩みを共有すること。また、子ども、高齢の専門職がいる中で話すことにより具体的な支援について聞くことができる場所とする。	3:養育者及び乳幼児		5 ダブルケアの当事者同士の交流の場年4回。5月・8月・11月・2月	0	0	0	0
20	かなプラ子育て応援タイム	平成22年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	新子安地域ケアプラザの子育て支援事業として実施する。子育て世代の関心の高い救急時の対応などを親子で学ぶ。関係機関との連携強化。	3:養育者及び乳幼児		3 すくすくかめっと同時開催する子育て世代向けの講座	0	0	0	0
21	認知症サポーター養成講座	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	認知症の方が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域の方の認知症の正しい理解を深めて頂き、認知症の方やその家族を地域で見守る応援者を増やすことを目的に講座を開催する。	5:地域		1 地域のキャラバンメイトと協力しながら、認知症サポーター養成講座を開催する。ケアプラザにて年3回。依頼があれば地域での出張講座も開催。	0	0	0	0
22	介護者のつどい	平成14年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	講師による介護の学びの場。介護者同士の情報交換やリフレッシュの場。	5:地域		5 介護者や介護に関心がある方が対象。在宅医療や施設入所について等の講義、座談会を設ける。年5回実施。	0	0	0	0
23	体操教室	平成17年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	転倒防止や筋力アップを図り、要介護状態にならないように健康増進に努める。	1:高齢者		1 指導者によるストレッチや筋トレ、コグニサイズなどを行う。月2回開催。	0	0	0	0
24	ウイナス新町健康サロン	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	健康づくりと介護予防で、健康長寿を目指す。地域住民同士の交流を深め社会参加を推進する。	1:高齢者		1・5 毎月第3水曜日 15:00～ウイナス新町高齢者住宅で実施。介護及び医療相談対応。ストレッチや筋トレ、コグニサイズなど実施。	0	0	0	0
25	チームオレンジ ちえりーカフェ	令和7年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症の人や介護する方、地域の支援者などの交流の場とすることで、認知症の人が地域の一員として活躍出来ることを目指す。加えて、住みやすい街づくりを支える人材育成の場とする。	5:地域	1・2・5・6・7	隔月(奇数月)第3木曜日10:00-12:00 ケアプラザ ボランティアルーム 認知症のプチ講座や脳トレ	0	0	0	0
26	生き生き体操教室	令和8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防普及強化事業として、高齢者の身体と心の健康の向上を目指す。	1:高齢者		1 月第一水曜日に開催	0	0	0	0
27	なつやすみひらめきラボ	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学校夏休み期間の小学生たちの居場所作り、ケアプラザに授業で来館するもののそれ以外の目的で来館する期間が少ないため、実際にお部屋を使用し、ケアプラザに気軽に行けることができると知ってもらうきっかけとする。また、近年の気温上昇、共働き世帯の増加を背景に安心してこどもが入れる場所を地域に提供する。	4:子ども・青少年		4 小学生を対象とした学習スペースの解放	0	0	0	0
28	司法書士・行政書士無料相談会	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民の権利擁護の為、法律に関する相談を身近な地域ケアプラザで気軽に相談できる機会を作る。	5:地域		5 「成年後見」「相続」「遺言」を中心に法律全般に関する無料相談会を開催する。司法書士、行政書士各1回ずつ。	0	0	0	0
29	ライフデザインノート活用講座・書き方講座	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	神奈川県版のエンディングノートである「ライフデザインノート」の普及啓発を行うとともに、終活事業を通して地域住民や高齢者の権利擁護に務める。	5:地域		5 ライフデザインノートや終活に関する講演とライフデザインノートを実際記入する際のポイントの解説。	0	0	0	0
30	よこはましニアボランティアポイント登録研修会	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域の高齢者に向けてボランティア活動を始めるきっかけづくりとして、また、ボランティア活動への興味・理解を持って頂けるよう登録研修会を開催する。定年後の方などが、これまでの経験や趣味、自分のスキルを生かしたボランティア活動につなげるきっかけとなるよう3月に開催する。また、参加者に対してケアプラザでの活動や役割等についての理解を深めて頂けるようにしている。	1:高齢者		1 よこはましニアボランティアポイント登録研修会	0	0	0	0
31	子安隊	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	新子安地区在住の高齢者を対象とした介護保険では補いきれないちょっとした困り事を支え合うボランティア団体で、「ほんの少しの支え合い」の仕組みづくりを支援・推進していく。	1:高齢者		5 困りごとの依頼が来たら、現地視察をして可否の検討をする。実施の際は、依頼地域のメンバーを中心に実施者を募っていく。	0	0	0	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者	
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）			7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
32	健康マージン「雀の会」	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	健康マージンを通じて「楽しい・交流の場」及び住民同士の「つながり・見守り」の機能を果たしていけるよう地域福祉の向上を図る。	1:高齢者	5	毎月第4火曜日12:00～15:00開催。定員16名。	0	0	0	0
33	ハイツ浦島丘野菜販売	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	ハイツ浦島丘住民の声として拳がっていた「買い物に対する困り事」への支援を行なっていく事を通じて「ゆるやかな見守りの場」「交流の場」として住民相互のつながりを大切にしていく。	5:地域	5・6	毎週月曜日9:30～ハイツ浦島丘で実施。	0	0	0	0
34	マルエツ移動販売	令和6年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	ハイツ浦島丘は丘の上に位置していて、住民の高齢化率も高く日々の買い物への困り事(重たいモノが買えない・運べない等)を伺い、買い物支援をしていく。 令和8年度から子安通1丁目でも開始	5:地域	5・6	毎週木曜日10:30～ハイツ浦島丘で実施。 毎週木曜日11:45～マツダ駐車場で実施。	0	0	0	0
35	はじめての健康マージン「子雀の会」	令和6年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	「雀の会」からの派生で、マージンが初めての方やプランクのある方を対象とした「マージンを学びながら、楽しむ交流の場」。	1:高齢者	5	毎月第2木曜日12:00～15:00開催。定員16名。	0	0	0	0
36	布切りボランティア「チョギチョギ・ちよっくん」会	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	よこはまシニアボランティアポイント取得者を対象とした活躍の提供。	1:高齢者	1・5	四半期ごとに古布を切って、入浴・排泄時に使用するウエスを作成してデイサービス事業者に提供する。	0	0	0	0